

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★1年1組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	むしたちのうんどうかい	作 索 絵 久住 卓也 文 得田 之久 画 訳	童心社 7分	運動会後だったので選びました。 いろいろな種類のむしたちが出てきて なじみのある競技をする一日の話。ところ どころで子供たちから声があがり楽しく 読みました。
6/15	給食番長	作 よしながこうたく 絵 文 画 訳	好学社 7分	大型絵本で読みました。迫力のある絵で 遠くからも見やすかったようです。給食を 残していた子供たちが残さず食べるよう になるお話です。
7/13	さんすう うちゅうじん あらわる!	作 かわばた ひろと 絵 高島 那生 文 画 訳	講談社 12分	1年1組が舞台の本です。地球をさんすうを使って 子供たちが救います。身の回りにはさんすうが あふれてる!最後の問題もみんな解き方を知り たがってくれて興味を持ってもらえたようでした。 でも、ちょっと怖がって顔がこわばっている子も…
7/13	こぶたがずんずん	作 長 新太 絵 渡辺 一枝 文 画 訳	あすなろ書房 3分	マイペースにつき進むこぶたののお話。 ぶほうぶほうと音にも反応していました。 2冊ともまた読んで!と言う子がいて 良かったです。
9/21	エストニア昔話 みつつのねがい	作 ピレット・ラウド 絵 ピレット・ラウド 文 画 訳 まえざわ あきえ	福音館書店 6分	まずしい夫婦がケンカばかりしていて おじいさんが現れ3つの願いをかなえてくれると、2人は悩みに悩み、思わず口にして しまった事で3つ使ってしまう…あるある な感じで子供たちの反応は良かったです。
9/21	おおきくなるっていうことは	作 村上 康成 絵 中川 ひろたか 文 画 訳	童心社 3分	おおきくなるってどういうこと?? 出来ることがふえること、気づけるといい なあ~と思い選びました。知ってる子が 多かったのでどうかと思ったけど静かに 聞いてくれました。
10/19	ハロウィーンのひみつ	作 はやしちかけ 絵 文 画 訳	金の星社 12分	ハロウイン間近だったので選びました。 ハロウインとはどういうことかの説明を 魔女二人を通して説明しているストーリー で少し長かったですですがじっくりと聞いて くれました。
10/19	なぜ?どうして?かがくのお話	作 イノマタ マコト 絵 渡辺 利江 文 画 訳	学研 3分	あたまをぶつけたときに「こぶ」ができる のは?最近クラスでもケガを聞いていた ので選びました。2~3分で一つのお話で 「もっと」と言ってくれて良かったです。
11/9	さるのせんせいとへびのかんごふさん	作 穂高 順也 絵 荒井 良二 文 画 訳	ピリケン出版 8分	娘が最近気に入っている本です。初めから最後 まで子供たちの反応がとっても良くて読んでる 私も楽しい気分になりました。へびの看護婦さん が象の鼻に突進する場面では「わー!!」と 歓声があがりました。
11/9	おばさんのごちそう	作 五味 太郎 絵 文 画 訳	絵本館 5分	五味太郎さんの絵が好きなので選びました。 どんな料理ができるのか想像しながら 読み進めました。最後に「魔女だったん だ!」とみんなで納得していました。
12/21	サンタの国へのふしぎなたび	作 きむらちひで 絵 林 恒三 文 画 訳	ボプラ社 8分	サンタはどこに住んでいるの?プレゼント はどうやって作っているの? という私も 不思議な質問に答えてくれる絵本でした。 よく聞いてくれました。
12/21	十二支のはじまり	作 荒井 良二 絵 やまぐち かずひろ 文 画 訳	小学館 8分	時間がタイトでダイジェストで読みました。 みんなで十二支を読んでくれました。
1/18	ふしぎなキャンディーやさん	作 みやにし たつや 絵 みやにし たつや 文 画 訳	金の星社 7分	タヌキのおじさんが売っている不思議な キャンディーをなめると、キャンディーを 買つたブタにふしぎなことがおこる話。 キャンディーをなめて変身するたび子ども の反応が大きく楽しんで読めた。
1/18	かえるをのんだとさん	作 日野 十成 (再話) 絵 斎藤 隆夫 文 画 訳	福音館書店 7分	お腹の痛くなったとさんが腹の虫を退治 するためおじょうさまのすめでいろいろ な物を次々とのんでいくおもしろい昔話。 ありえないものをのむので子どもがその度 に声をあげていた。節分前なので興味た。
3/8	オニのサラリーマン	作 高吉 陽子 絵 文 画 訳	福音館書店 7分	大したテーマのない本ですが絵も大阪弁も 面白いようで子供たちは楽しんでくれました。
3/8	だいじょうぶ だいじょうぶ	作 いとう ひろし 絵 文 画 訳	講談社 6分	おじいちゃんとぼくのふれあいをテーマ にした本で子供たちはしんみりしながらも よく聞いてくれました。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★1年2組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	あめのひえんそく	作 まつお りかこ 絵 まつお りかこ 文 画 訳	岩崎書店 5分	梅雨時だったので、雨の日が楽しくなる 絵本を選びました。 楽しめました。遠足が雨で中止に。 でもママのアイディアでお部屋の中が 楽しい場所に生まれ変わります。
6/15	おおきなもの すきなおうさま	作 安野 光雅 絵 安野 光雅 文 画 訳	講談社 8分	大人でも楽しめる安野さんの絵がとっても 素敵な絵本です。少し難しいかなと思いま したが、おうさまのわがままが面白くて、 子供たちの笑い声と一緒に読むことが できました。
7/13	ちきゅうがウンチだらけにならないわけ	作 松岡 たつひで 絵 松岡 たつひで 文 画 訳	福音館書店 12分	夏休み前ということもあり、なぜ?どうして? という気持ちから興味を持てるかな?とも思 いこの本を選びました。絵も大きく動植物もよく描 けているので視覚的にもよく“ウンチ”ということで 興味を持って聞いてくれていました。(笑)
9/21	へっこきよめ	作 川端 誠 絵 文 画 訳	教育画劇 4分	1年生なので絵の大きな紙芝居を2冊読 みました。「これ知ってる~!!」という子供も 何人かいましたが、2冊とも真剣に聞いて くれました。「いたずらにんじや~」はみんな で隠されたにんじやを見つけるお話を見つ
9/21	いたずらにんじやをつかまえろ	作 しばはら・ち 絵 文 画 訳	教育画劇 4分	けた!「簡単~!!」など言いながら楽しんで くれたと思います。
10/19	なかよしスタンプがたまつたら	作 かとう あじゅ 絵 かとう あじゅ 文 画 訳	風満社 8分	なかよしスタンプを貯めて、ママと一緒に スタンプ交換所へ。そこには見たこともない 商店街がありました。商店街で楽しい思い 出をつくり、またスタンプを貯めます。
10/19	はなみずじゆるじゆる せきごほごほ	作 つちだ よしはる 絵 細谷 亮太 文 画 訳	童心社 5分	急に寒くなってきたので、風邪をひく子も 多くなってくるかな~と思い選びました。 風邪をひいている時の身体の中をみんなで 見てみました。
11/9	おにぎりのひみつ	作 わたなべ ゆうこ 絵 わたなべ ゆうこ 文 画 訳	フレーベル館 10分	絵が大きく、仕掛けのある絵本を選びまし た。朝ごはんは食べていますかあ~?」 の問い合わせから始まり、みんなの好きな おにぎりの具材を詰したり、質疑応答の 形をとって進めたので、1冊目に時間を
11/9	キツネのゆうびんやさん	作 かとう まふみ 絵 かとう まふみ 文 画 訳	フレーベル館 5分	十分になりました。2冊目の絵本は、みんな に親しみのある動物が出てくるお話です。 みんな真剣に話をきいてくれていました。
12/21	ふゆじたくのおみせ	作 ふくざわ ゆみこ 絵 ふくざわ ゆみこ 文 画 訳	福音館 10分	くまさんとヤマネくんがお互いを思いやり 冬のプレゼントを用意するというお話です。 身近な動物や植物、季節ものなので子供 達も聞き入ってくれました。
12/21	だれもしらない サンタの秘密	作 アラン・スノウ 絵 アラン・スノウ 文 画 訳	大日本絵画 5分	間もなくクリスマスなのでサンタさんの 秘密をポップアップの本で楽しんでもらい ました。みんなが楽しみにしているクリス マスなので子供からの質問がたくさん 飛び交っていました。
1/18	かまくらのおしょうがつ	作 古寺 伸竹 絵 文 画 訳	教育画劇 6分	冬休み明けのため、どんなお正月を過ご したのか?という話から入りました。 昔ながらのたこあけやコマ回しなど興味 深く聞いてくれました。
1/18	のりおのふしきなぼうえんきょう	作 平田 景 絵 平田 昌広 文 画 訳	講談社 5分	カレンダーを丸めて望遠鏡にしのぞくと… 様々な楽しい世界が見ることができる ワクワクする話。一緒に図文をとなえて 楽しく読みました。
1/18	デカデカ	作 軽部 武宏 絵 文 画 訳	長崎出版 1分	お話劇場のつかみをねらい短いけど笑 える話です。男の子は特にウケが良くひと 笑いした後にメインのお話に入ることができます。
3/8	グリドングリドン	作 宮西 達也 絵 宮西 達也 文 画 訳	ひかりのくに 5分	ぐうたら王様がネコになるというお話です。 どんぐりがいろんなものに変わるために 「あっ」という声があがりました。
3/8	給食番長	作 よしながこうたく 絵 文 画 訳	好学社 8分	ピックブックを図書館から借りてきました。 重かったですが子供たちがくいいるように 絵を見て指をさしたりするので、やはり 大きな本は良いと思いました。 因みに-2の話でした。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★2年1組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	おおきくなるっていうことは	作 絵 文 画 訳 中川ひろたか 村上 康成	童心社 3分	2年生になって少しお兄さんお姉さんになつた子供達へおおきくなることってどんなことを考えて欲しいと思いました。
6/15	しりとりのだいすきなおうさま	作 絵 文 画 訳 中村翔子 はたこうしろう	すずき出版 4分	なんでもしりとりになつていないと気のすすまない王様。こまつた家来たちの作戦とは?子供達もしりとりでもりあがりました。
6/15	どろんこハリー	作 絵 文 画 訳 ジーン・ジオン マーガレットブロイグレアム わたなべしげお	福音館 4分	時間が余つたので読みました。ハリーがどろんこになつてしまつたところがおもしろかったです。
9/21	ともだちおまじない	作 絵 文 画 訳 内田麟太郎 降矢なな	偕成社 5分	色々なおまじないがあり、楽しくわかりやすかったです。友達と仲良くと思いつびました。
9/21	ばあばはだいじょうぶ	作 絵 文 画 訳 楠 章子 いいいつとむ	童心社 7分	認知症になつたばあば。わざれてしまうばあば。でも、「だいじょうぶだよ」とずっと守ってくれる。子供達にも優しい気持ちを…真剣に聞いてくれました。
10/19	じごくのそうべえ	作 絵 文 画 訳 田島征彦	童心社 13分	日本の文化落語にふれてほしく思ひました。えんま大王や火の車など、ひとつずつみんなでじっくり見ながら楽しめました。
11/8	ふくびき	作 絵 文 画 訳 くすのきしげのり 狩野富貴子	小学館 10分	少し早いですが、クリスマスをテーマに兄弟で母へ力を合わせてプレゼントをあげるために画策するお話を選びました。地域の人々のやさしさ、兄弟助け合う大切さを少しでも感じてくれたようです。静かに最後まで話を聞いてくれました。
12/21	チムとゆうかんなせんちょうさん	作 絵 文 画 訳 エドワード・アーディゾー二	福音館書店 13分	ワクワクするぼうけんのお話を選びました。自分の考えで新しい世界へ飛び出し、役に立つことで仲間になれるを感じてくれればと思います。物語の中に入り込んで聞き入ってくれました。
1/18	きょうりゆうのおおきさ(大型本)	作 絵 文 画 訳 岡本 三紀夫	チャイルド本社 5分	大型本だったので大きさの比較が出来て盛り上がりました。大きな恐竜、小さな恐竜いろいろな種類の生物が大昔にいたことを感じてくれたら良いなと思います。
1/18	ねえ、どれがいい?	作 絵 文 画 訳 ジョン・バーニングガム	児童図書館絵本の部屋 5分	「ねえ、どれがいい?」と聞きながら出でくるのはとんでもない選択肢ばかり…クモのシチュ…、サイの下じき。どれもイヤなものばかりですが、子供たちは大喜びで参加してくれました。
1/18	へんしんトンネル	作 絵 文 画 訳 あきやま ただし	金の星社 5分	へんしんトンネルをぐるといろんなものが変身してしまいます。「かつぱ」と唱えると「バカッハカツ」と馬になり…言葉遊びの絵本で楽しく盛りあがりました。
3/8	おむすびとおに	作 絵 文 画 訳 あおき とおる	らくだ出版 5分	子供のおにがおじいさんのおむすびを食べてしまうことからはじまる。おじいさんとおはあさんとおにの心がボカボカするお話で、子供達もやさしい表情で聞いていました。
3/8	おもちやのくにの ゆきまつり	作 絵 文 画 訳 こみねゆら	福音館書店 5分	男の子の大切なお友達でぬいぐるみの二つと招待されたおもちやの国に遊びに行って、赤ちゃんの頃になくなしたクマのぬいぐるみと再会するお話で、子供に大切さを知ってもらいたいです。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★2年2組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	おばけやしきへようこそ！	作 キッキ・ストリード 絵 エヴァ・エリクソン 文 画 訳	偕成社 15分	少し長いお話でしたが、みんな集中して聞いてくれました。いつでも落ち着いている主人公の女の子に子供たちは感心していました。
6/15	やまとうみのゼリー	作 井上コトリ 絵 文 画 訳	小学館 5分	絵も楽しい本です。 海のタコさんが山でやっているゼリーのお店。みんな絵もよく見ててくれました。
7/13	めっきらもっきらどおんどんどん	作 長谷川撮子 絵 ふりや なな 文 画 訳	福音館 13分	めっきらもっきらどおんどんどん。 みんな大きな声で一緒に楽しんでくれました。
7/13	じごくめぐり (おもしろ妖怪、お化け紙芝居)	作 絵 かわむらふゆみ 文 グループ・コロンブス 画 訳	教育劇 7分	じごくの説明にみんなわくわくドキドキしていました。 今度は天国の話がいいなあと話していました。
9/21	タペールだんしゃく	作 さかもといくこ 絵 さかもといくこ 文 画 訳	おはなしチャイルド 5分	楽しい絵本です。 絵もかわいいので、みんな集中して聞いてくれました。
9/21	地球と宇宙のおはなし	作 絵 山福 朱実 文 チヨン・チャンフン 画 訳 おおたけ きよみ	講談社 5分	前日に大西宇宙飛行士の話を聞く機会があったので、この本を選びました。惑星や流星など皆自分の知っている事を声に出して教えてくれました。
10/19	いちばんでんしゃのしやしょうさん	作 絵 おおともやすお 文 たけむらせんじ 画 訳	福音館書店 15分	まちたんけんでおしゃとについて、学んだところに合わせて選んでみました。 少し長い話でしたが、最後までしっかりと聞いてくれました。
11/9	てぶくろをかいに	作 絵 わかやまけん 文 新美南吉 画 訳	ボプラ社 12分	冬が近付いてきたので、雪が降ってきて子ぎつねが人間の街に手ぶくろを貰いに行く話にしました。 しっとりとした話ですが、皆飽きることなく聞いてくれました。
12/21	わんぱくだんのクリスマス	作 ゆきのゆみこ、上野与志 絵 末崎茂樹 文 画 訳	ひさかたチャイルド 6分	クリスマスが近いのでえらんでみました。 軽い読み物なので、すぐに読み終えました。 もう少し難しい本でも聞けるように、みんなの姿を見て感じました。
12/21	ノアのはこぶね	作 いもと ようこ 絵 ピーター・ミルワード 文 画 訳	女子パウロ会 5分	こちらもクリスマスとの事でよみました。 聖書のお話ということで内容は知らない子が多くいたようです。最後までしっかりと聞いてくれました。
1/18	いたずらきかんしゃちゅうちゅう	作 絵 パーシニア・リー・バートン 文 パーシニア・リー・バートン 画 訳	福音館書店 12分	日常が嫌になったきかんしゃが、貨車も乗務員も置いて走り出します。 白黒の絵本、古典的名作ですが、あまり知っている子も多くなく、皆、静かに聞いてくれました。
1/18	へろへろおじさん	作 佐々木マキ 絵 文 画 訳	福音館書店 3分	ボストに手紙をだしに出かけたおじさんに次々にふりかかる不運。コミカルな展開が笑いを誘いました。
3/8	春になったらあけてください	作 増井邦恵 絵 あべまれこ 文 画 訳	BL出版 9分	もうすぐ春ということで、冬眠から目がさめる虫のことを家族が春についていろいろ話し合う場面もでて、今の季節にぴったりの本だったので、楽しく読めました。
3/8	にやんのてがみ わんのてがみ	作 いもと ようこ 絵 いもと ようこ 文 画 訳	岩崎書店 6分	手紙をもらう喜びを感じる、あたたかい絵本でした。2年生は郵便屋さんを学校で企画して楽しかったようで、それに関連した本にしました。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★3年1組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	11ぴきのねことへんなねこ	作 馬場 のほる 絵 馬場 のほる 文 画 訳	こぐま社 10分	みんなの大好きなシリーズの11ぴきのねこ。 宇宙船が登場したりするのでワクワク ドキドキしながら聞いてくれました。釣りを したり花火をしたり夏が待ち遠しくなった でしょうか。
6/15	パロシェのなつやすみ	作 イヴァンヌ・ヤハテンベルフ 絵 文 画 訳 野坂 悅子	講談社 8分	オランダに済む女の子が車で大移動して バカンスに行くお話です。洪滞の時に 言葉の通じない男の子と一緒に遊んで 仲良くなつてというところも興味深いよう でした。絵の色彩も美しかったです。
7/13	いつかVゴール (紙芝居)	作 上地 ちづ子 絵 黒井 健 文 画 相沢 るつ子 訳	汐文社 10分	盲学校のサッカーチームとの試合を通じ、 ハンディキャップがあつても懸命に戦う姿を 見て尊敬の気持ちが生まれ、友情が 育まれる内容に感慨深い様子でした。
7/13	はなび	作 秋山 とも子 絵 文 画 訳	教育画劇 5分	花火の生産地、新潟県小千谷市の人々の 暮らしを通して花火の作られ方、打ち上げの お祭りの様子を興味深く聞いてくれました。 夏休みが楽しみという声も聞かれました。
10/19	ダメ!	作 くすのき しげのり 絵 いもと ようこ 文 画 訳	佼成出版社 6分	大好きなプリンをクマくんに食べられて しまったリスくん…。体や声の大きいクマ くんに、いつも断ることができないリスくん ですが、勇気を出して自分の気持ちを伝え、 仲良くなれたというお話です。
10/19	びんぼう神とふくの神	作 小暮 正夫 絵 梶山 俊夫 文 画 訳	佼成出版社 8分	昔あるところに、働き者の夫婦がいました。 けれど、どんなに働いても暮らしは楽にな らず…。ある年の大晦日の晩に屋根裏で 泣き声が聞こえてきて、声をかけると びんぼう神が現れてきて…というお話です。
11/9	ハーキン 谷へおりたきつね	作 ジョン・バーニングガム 絵 ジョン・バーニングガム 文 画 訳 秋野 翔一郎	童話館出版 8分	いたずら好きのキツネが、自分のあやまちに よっておそつてきた狩人たちを撃退した というお話です。 キツネが狩人をうまく追いやる様をじっと 見てくれる子供たちが印象的でした。
11/9	おとなしいめんどり	作 ポール・ガルドン 絵 ポール・ガルドン 文 画 訳 谷川 俊太郎	童話館出版 5分	はたらきもののめんどり。 それに甘えて何もないイヌ・ネコ・ネズミ。 ただ、お菓子つくりをした際、一切 手伝わなかつた3匹は、一口も もらえなかつたというお話。
12/21	トラのじゅうたんになりたかったトラ	作 ジェラルド・ローズ 絵 ジェラルド・ローズ 文 画 訳 ふしみ みさを	岩波書店 7分	やせてボロボロのトラが宮殿のトラの じゅうたんになりきる話。最後、ドロボウを やつつけたところで、正体がばれただけで、 王様がだいじにしてくれると言つてくれ 子供たちはホッとしていました。
12/21	ふくろうくん	作 アーノルド・ローベル 絵 アーノルド・ローベル 文 画 訳 三木 順	文化出版局 7分	短いお話がいくつも入っている本の 「おつきさま」を読みました。月がついて きてくれ、お友達になる可愛いふくろうくんに ニコニコ笑っていました。
1/18	ものいふほね	作 ウィリアム・スタイル 絵 ウィリアム・スタイル 文 画 訳 せた ていじ	評論社 14分	ふしぎな骨をみつけた女の子が様々な敵を かわして家に無事に戻ってくるストーリー。 固唾をのんで聞いてくれました。
3/8	ヘンテコリンおじさん	作 みやにし たつや 絵 みやにし たつや 文 画 訳	講談社 6分	舞台は恐竜をマンモスも人間も生きていた 大昔。主役はまゆげのつながつたおじさん。 ヘンテコリンおじさんだけど、とってもカッコ 良くとっても優しい素敵なおじさん。所々、 クスクスを笑いながら聞いてくれました。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★3年2組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	おひいさん	作 きむら よしお 絵 文 画 訳	校成出版社 5分	おひさまのおひいさんのおならで美しい ゆうやけができるお話。ツツツ...という おなら歌にクスクス笑い声がありました。
6/15	だいすき、でも、ひみつ	作 村上 康成 絵 二宮 由紀子 文 画 訳	文研出版 7分	足の親指が小指に恋をする愉快なお話。 でも小指は隣の指たちが大きくて親指の 姿をみることができず、恋心は募るばかり。 静かに興味津々に聞いてくれました。
7/13	手ぶくろを買いに	作 新美 南吉 絵 黒井 健 文 画 訳	偕成社 20分	真夏の暑い時期に雪景色を思い浮かべて もらい、みんなで少しでも涼をとれたのでは ないか…と読んでいても涼を感じられた 瞬間がありました。
9/21	いのちのまつり 「ヌチヌグースージ」	作 草場 一壽 絵 平安座 資尚 文 画 訳	サンマーク出版 8分	敬老の日が近かったので、おじいちゃんや おばあちゃん、ご先祖さまについて考える 本にしました。自分のご先祖さまの人数を 皆で計算して大盛り上がり。
9/21	いぬのおしりのだいじけん	作 ピータ・ペントリー 絵 松岡 茅衣 文 画 訳	ほるぷ出版 7分	朝のスタートにぴったり?なバカバカしくて クスッと笑えるお話。犬たちが道端で 出会った時におしりを嗅ぎ合うのはなぜか? いろいろな犬種が登場。
10/19	とよかんライオン	作 ミシェル・ヌードセル 絵 ケビン・ホークス 文 画 訳	岩崎書店 10分	図書館にライオンがくるなんて非日常から 優しいライオンがみんなに受け入れられて いきます。そして決まりを守ることも大事だ けれども大切な人を助けるためにルールを 破りますが。。。
10/19	ぼんぼん山の月	作 渡辺 洋二 絵 あまん きみこ 文 画 訳	文研出版 5分	小さなうさぎの子たちがお母さんを亡くした ことに気づいたやまんばが、楽しみにして いただんごをそつと渡します。うさぎの子 たちは月でおもちゃついているお母さん からだと喜びます。
11/9	ゾウの長い鼻にはおどろきのわけがある	作 遠藤 秀紀 絵 喜多村 武 文 山本 省三 画 訳	ぐもん出版 10分	動物園で動物の体のしくみについて研究 している遠藤さんによるとゾウの肝臓は クジラやホッキョククジラに似ている。 もしかしたらゾウが海の中で泳いでいたの かもれない。
12/21	ばけものつかい	作 川端 誠 絵 文 画 訳	クレヨンハウス 10分	ばけものつかいという落語絵本。 人づかいのあらいおじいさんがばけものを さきつかい、逃げられてしまう話。
1/18	まほうのじどうはんぱいき	作 やまだ ともこ 絵 いとう みき 文 画 訳	金の星社 15分	割と読んだことのある子どもが多かったが、 それでも良いというリクエスト。静かに最後 まで聞いてくれた。ピロリロリンのところを 面白い声で言い続けていたらとても喜んで くれた。
3/8	ろくべえまってろよ	作 灰谷 健次郎 絵 長 新太 文 画 訳	文研出版 5分	深い穴のそこに落ちてしまった犬の ろくべえを子どもたちの力で救う物語。 とても静かにきいてくれました。
3/8	くいしんぼうのあおむしくん	作 横 ひろし 絵 文 画 訳	こどものとも絵本 6分	なんでも食べてしまうくいしんぼうのあおむし くん。最後は全てを食べてしまい、何も なくなってしまいます。 とても静かに楽しんできいてくれていたように 思います。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★4年1組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	ルピナスさん	作: バーバラ・クーニー 絵: バーバラ・クーニー 文: 画: ほるぶの紙芝居: IIたのしい海外秀 訳: 八木田 宜子 脚本	ほるぶ出版 10分	「よのなかをうつくしくすること」をおじいさんと約束した女の子の成長を美しい絵に現した本。紙芝居で読んだので、よく聞き、よく見て、楽しんでくれたと思います。
6/15	<こどものとも>傑作集 かわ	作: 加古 里子 絵: 加古 里子 文: 画: 訳:	福音館 4分	先週、水道キャラバンの来訪で「水」を学習したので、「川」の絵本を紹介しました。うなぎながら聞いてくれました。
6/15	日本の川 たまがわ	作: 村松 昭 絵: 村松 昭 文: 画: 訳:	偕成社 1分	学校の近くの「香川」に言及して、こういう本があると簡単に紹介しました。
9/21	トラのじゅうたんに なりたかったトラ	作: 絵: ジェラルド・ローズ 文: ジェラルド・ローズ 画: 訳: ふしみ みさを	岩波書店 6分	生きたトラが洗たくひもにぶら下がったり、ブラシでゴシゴシ洗われたり、トラの絨毯と入れかわったトラのユニークな物語。ひきこまれるように聞いてくれました。
9/21	ガスこうじょう ききいっぽつ	作: シゲリ カツヒコ 絵: 文: 画: 訳:	ボプラ社 6分	ガス工場でガスができるまでを見学していくお話。実はこの工場は人体でできあがるガスは…。途中でオチのわかる子はクスクスと笑いながら聞いてくれました。
9/21	ハエくん	作: グスティ 絵: 文: 画: 訳: 木坂 涼	フレーベル館 3分	ハエくんがビーチボールなどを持って泳ぎにでかけるお話。最後まで読むと泳ぎに出かけた場所が…、短いなかにオチがあるので笑いながら明るく聞いてくれました。
10/19	ふしぎなたね	作: 安野光雅 絵: 安野光雅 文: 安野光雅 画: 訳:	童話屋 8分	1つえると2つ実がなる「ふしぎなたね」を通して、計算や商業などを、安野さんのきれいな絵と一緒にわかりやすく伝える本です。4年生の算数でもなじみやすい内容だと思います。
10/19	手袋を買いに (一部抜粋)	作: 新美南吉 絵: 黒井健 文: 画: 訳:	偕成社 8分	4年生の国語で同じ作者の「ごんぎつね」を読むので、この本を選びました。有名な本なので、知っている子もいましたが、本によつて絵が異なることを伝えて絵も楽しんでもらいました。
11/9	学校ウサギをつかまえろ	作: 岡田淳 絵: 岡田淳 文: 画: 訳:	偕成社 15分	みんなと同じ4年生の子供たちの話ということで、親しみやすいお話です。一冊の本を続けて読んだので、途中から少しざわつきかけましたが何とか最後まで聞いてくれました。
12/21	君たちはどう生きるか	作: 吉野源三郎 絵: 羽賀翔一 文: 画: 訳:	マガジンハウス 15分	漫画ですが、文字の多いものなので読みきかせに向いていると思いました。冒頭1つめのお話だけ読みました。
1/8	ドワーフじいさんのいえづくり	作: 青山邦彦 絵: 文: 画: 訳:	フレーベル館 8分	建築の仕事をしていた人がこどもむけに書いた絵本です。森の動物たちが加わり家がどんどん大きくなっていく様子がえがかれています。
1/8	図面のお話	作: 絵: 文: 画: 訳:		実際に仕事をしようしている図面と、宮前小学校のたてもののお話をしました。一つのたてものができるのに使う図面をなるべく分かりやすく伝えました。
3/8	ひんぼう神とふくの神 日本昔話② 「こどものすきな神さま」 民話の研究会・編	作: 望月新三郎 絵: 選 弘一 文: 画: 訳:	ボプラ社 8分	長年一緒に住んでいたひんぼう神をおやじとかかが協力して、やってきたふくの神を追い出す楽しい昔話、方言を含めて楽しく聞いてくれました。
3/8	二ひきのかえる ラング世界童話全集1 「みどりいろの童話集」	作: アンドリュー・ラング 絵: 佐竹美保 文: 画: 訳: 川端康成・野上彰	偕成社 7分	19世紀イギリスで刊行された世界童話集の中に編まれた日本の笑い話。大阪のかえると京都のかえるの失敗をよく理解してくれたと思います。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★4年2組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	おとうさんのちず	作 ユリ・シュルヴィツ 絵 ユリ・シュルヴィツ 文 画 訳 さくまゆみこ	あすなろ書房 8分	戦争によって故郷をはなれて暮らしていた作家の自伝的作品でこどもたちは地図よりもパンが食べたい、地図よりもチーズと読後の感想をわいわい話していました。
9/21	馬の耳に念仏	作 はたこうしろう 絵 齋藤孝 文 画 訳	ほるぶ出版 5分	いろいろなことわざがストーリーの中に入っているので、最近ことわざを勉強した子供たちは、そううそうとか、理解しながら興味を持つてくれました。
9/21	サカサマン	作 絵 文 海老沢航平 画 本信公久 訳	くもん書店 7分	もうすぐ学芸会のために、ストーリーの中でも学芸会ができる、勇気をもつて接していくうといつ語にもありとても楽しんで聞いてくれました。
10/19	わたしのいもうと	作 絵 味戸ケイコ 文 松谷みよこ 画 訳	偕成社 5分	4年で転校してきた学校でいじめにあい不登校になった妹、同級生が中学・高校に進学しても家から出られない。そして死。重いテーマですが、図書室の本です。静かに真剣に聞いていました。
10/9	1つぶのおこめ	作 デミ 絵 文 画 訳 さくまゆみこ	光村教育 12分	王様からほうびにお米を1粒、翌日は2粒3日目は4粒、と倍になるように30日間もらうことになった娘。最終日にもらった米の量は...!4年のこの時期にぴったりだったようで、反応がとてもよかったです。
11/9	ぼくがラーメンたべてるとき	作 絵 文 画 訳	教育画劇 3分	ラーメンがワールドワイドな展開になるところがおもしろかったです。
11/9	つきよのキャベツくん	作 長新太 絵 文 画 訳	文研出版 4分	トンカツがでてくるナンセンスな展開にみんなケラケラうけてくれました。
11/9	ケチャップマン	作 鈴木のりたけ 絵 文 画 訳	文芸社 6分	シュールな絵とリズミカルな文。一番人気でした。
12/21	くまとやまねこ	作 絵 酒井駒子 文 湯本香樹実 画 訳	河出書房新社 10分	とぎされたくまの心がバイオリンの演奏でとけていくやさしい気持ちになれる本です。最後、「ユーモレスク」をヴァイオリンで演奏してきかせました。じっと聞いてくれました。
1/18	ぼくのニセモノをつくるには	作 ヨシタケシシスケ 絵 文 画 訳	ブロンズ新社 11分	ぼくって何だろう?自分らしさとは?を楽しくユーモラスに考えられる本。絵や表現はマンガのようで親しみやすく、かつ家族や友達との関係を見つめ直すきっかけになる。みんな大いに盛り上がってくれました。
1/18	中をそぞうしてみよ	作 佐藤雅彦 絵 ユーフラテス 文 画 訳	福音館書店 4分	いすには何本のクジが使われている?赤青えんぴつの芯のつなぎ目部分は?など×線写真でタネあかしする写真絵本。想像力をはたらかせることができクイズをしているようでした。
3/8	そらの100かいだてのいえ	作 いわいとしお 絵 文 画 訳	偕成社 6分	このシリーズは多くの子が小さい頃に読んでいるので、昨夏発行された最新作を選びました。次(2冊目)に読む本の布石にしたかったので、タネが増えるという題材にしました。
3/8	1つぶのお米さんすうのむかしばなし	作 デミ 絵 文 画 訳 さくまゆみこ	光村教育図書 9分	2冊目は手元の食べ物を計画的に増やす話。毎日、前の日の倍の数のお米をもらっていくので、30日目には5億以上になり、合計では10億以上になるのを子供たちが声に出して数えていました。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★5年1組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	ほんとうのことをいってもいいの?	作:パトリシア・C.マキサック 文:ふくもとゆきこ 絵:ジゼル・ボタ 訳:18分	BL出版	ちょうど人権週間で、内容的にとても素敵な本で担任の先生にも感激されました。同世代の女の子がくりなす日常での出来事が、同調しやすく、感情移入できたのではないかと思います。心が育ってくれることを願って...
7/13	としょかんライオン	作:ミシェル・ヌードセン 文:ケビン・ホークス 絵:13分	岩崎書店	もし図書館にライオンが来たら?というお話。決まりは守らないといけないけれど、時には守れない事もあるというお話。静かに聞いてくれました。
7/13	Shark in the Park	作:Nick Sharratt 文:Nick Sharratt 絵:3分	Book Start	英語の本なので心配ましたが、内容が簡単で楽しいのでよく聞いてくれました。くり返し呼びかける本なので、最後は「ちがう」や「そうだよ」等の声も聞こえました。
9/21	注文の多い料理店	作:宮沢 賢治 文:小林 敏也 絵:20分	好学社	引き込まれる様な内容なので子供たちも静かに次はどうなるんだろう?という感じで聞いていました。少し長くなってしましましたが、何とか読み切りました。
10/19	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ	作:中川 学 文: 絵:18分	汐文社	ウルグアイのムヒカ大統領の演説を子ども向けて意訳し表現された絵本です。ムヒカ大統領のことを知っている子も数人いましたが、分かり易く演説の内容も知つてもらえたと思いました。
11/9	メアリー・スミス	作:アンドレア・ユーレン 文: 絵:7分	光村教育図書	今年は仕事・職の勉強をしているので、この本を選びました。イギリスで活躍していたノッカー・アップ(目覚まし屋)のお話です。
11/9	Mary Smith	作:Andrea U'Ren 文: 絵:7分	Farrar, Straus and Giroux	英語の原作と日本語版を読みました。
12/21	ぼくのニセモノをつくるには	作:ヨシタケシンスケ 文: 絵: 訳:15分	ブロンズ新社	自分とはどういう人間なのかというお話。考える題材としては良いと思いますが、読み聞かせにはどこまで読むのか難しいかもしれません。ところどころ笑ってくれました。
1/18	5分ごに意外な結末④黒いユーモア	作: 文: 絵: 訳:10分	学研プラス	短編2作品を読みました。自分だったら、どんな事を考えるか想像力を働かせて読むとおもしろう本です。
3/8	はじめての文学より 「カレーライス」 「あとがき」	作:重松清 文: 絵: 訳:15分	文藝春秋	自分の好きな作家の短編集の中から選書しました。同年代の子供の心の葛藤を描いた作品です。子供達に向けたあとがきも良いので読みました。

★★★★平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★★★★

★5年2組のこどもたちが出会ったお話のリスト

日付	書名	作品	出版社/所要時間	感想
6/15	がんばれ！勇くん	作 長沢秀比古 絵 長野ヒデ子 文 画 訳	汐文社 13分	病気で体が不自由な子が転校して来てクラスのみんなが思いやりをもって接していくお話です。ちょうど人権週間だったので子供達も何か感じてくれたらと思います。先生のリクエストで授業で使う為おかしました。
6/15	みんなでワイワイ早口ことば	作 どいまき 絵 ながたみかこ 文 画 訳	汐文社 2分	考えさせられる紙芝居の後だったので朝まだ眠っている頭と表情をほぐす為にみんなで早口ことばを言い大笑いしました。
7/13	数ってどこまでかぞえられる?: グーグルのもとになったことば	作 ロバート・E・ウェルズ 絵 文 画 訳 せなあいこ	評論社 10分	機関サイト「ブルトのものこづつ言葉のことはなし」です。本の紹介の後、皆が声をそろえて反応してくれたり、途中数を数える時も一所懸命数えてくれる子もいました。低学年向きかなと思いましたが興味を持ってくれたのでよかったです。
9/21	佐賀のがばいばあちゃん 第5章一番好きで一番嫌いだった運動会	作 島田洋七 絵 文 画 訳	徳間書店 13分	島田洋七さんの実話のお話。 貧しいながらも明るく前向きなおばあちゃんとのエピソードが詰まった話です。途中子供たちも笑ってくれ、絵がなくても内容が伝わったようです。
10/19	マッチ箱日記	作 バグラム イバトゥーリン 絵 ポール フライシュマン 文 画 訳 島式子、島玲子	BL出版 13分	マッチ箱に思い出の品々を入れた日記をひもとき、ひいじいちゃんが孫に半生を語ります。時代の移り変わりを感じ、自分の大切な物を見つめなおすきっかけになるといいなと思いました。
11/9	蜘蛛の糸	作 芥川龍之介 絵 文 遠山繁年 画 訳	偕成社 11分	読んだことある人も数名いました。少し長いかなどと思いましたがみなさんよく聞いてくれました。これからこの作者の本を読むことがあると思うので、きっかけになればと思います。
12/21	「10分で読める伝記」から 織田信長	作 塩谷京子 絵 文 画 訳	学研マーケティング 11分	歴史に興味を持つ生徒が増える時期と思い、伝記を読みました。関心が高い子も多く静かに聞いてくれました。
1/18	吾輩は猫である	作 武田美穂 絵 夏目漱石 文 画 訳	ほるぷ出版 6分	題名は皆知っていましたが、読んだことのある子はいませんでした。原文は長く難しい本ですが、面白い箇所が抜粋されていて絵が可愛いので、文豪の名書に解かれるきっかけになればと思い選びました。
1/18	おもいのたけ	作 田島征三 絵 きむら ゆういち 文 画 訳	えほんの杜 7分	動物たちがそれぞれの思いの丈(友達や家族や異性との悩み)を叫び、時には自分の思いを吐き出していいんだよ、と自然に伝える話。多感で難しい年頃の子にとって共感する部分が多くかったのではいでしょうか。
3/8	雨やどり (小学五年生)	作 重松清 絵 文 画 訳	文春文庫 17分	絵がない本なので、集中してもらえるか不安でしたが、静かに聞いてもらえたようです。心に届いたらいいなと思いました。

★☆☆平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★☆★

★6年1組のこどもたちが出会ったおはなしのリスト

日付	書名/所要時間	作者/出版社	感想
6/15	おめでとう たいせつなあなたへ 5分	文 いとうえみこ 絵 (写真)伊藤泰寛 訳 社 ポプラ社	あかちゃんが見て1歳になるまでを母親 目線で語った話。1人1人大切だよと直接 伝えることの少なくなった6年生にと 思いました。
6/15	えほん寄席 抱腹絶倒の巻 蛇合草 5分	文 (嘶)桂 米平 絵 飯野和好 訳 社 小学館	人間を食べすぎたヘビが飲むという蛇合草。 もちを食べすぎた男が飲むとどうなるか。 落語らしい楽しいお話です。
6/15	りんごかもしれない 5分	文 ヨシタケシンノスケ 絵 ヨシタケシンノスケ 訳 社 フロンズ新社	りんごだと思うけど、そうではないかもしない 当たり前だと思っていたことを様々な発想で ふくらませる楽しいお話です。
7/13	じごくのラーメンや 5分	文 茎田澄子 絵 西村繁男 訳 社 教育画劇	じごくにからいラーメン屋ができた。 全部食べたら天国に行けるの皆がんばって 挑戦。楽しいお話です。
7/13	クモのつな 5分	文 絵 訳 社 三好頃也 齊藤陸夫 さくまゆみこ 福音館書店	動物の形や色がなぜできたのかという 昔話です。
7/13	もううん バベルのとう 7分	文 絵 訳 社 三好頃也 三好頃也 至光社	王さまが天まで届くバベルの塔を築こうとした 結果、世界はどんなことになってしまったか というお話です。
9/21	とてもすてきなわたしのがっこう 12分	文 ドクター・スースーとT.ブレラツキー 絵 レイン・スミスとドクター・スースー 訳 社 童話館	「蚊はどうして耳元でブンブンなるの?」の 2冊から選んでもらおうと思ったら女子はこの 本、男子は蚊の本とパッキリわかれました。
10/19	「泣く女」 “怖い絵”から	文 中野京子 絵 ピカソ 訳 社	中野京子の“怖い絵”に収録された作品から ピカソの作品をとりあげて、わかりやすく リライトして読みました。絵画の見方を学ぶ 一助になれば幸いです。
11/19	おもいのたけ 10分	文 きむらゆういち 絵 田島征三 訳 社 (株)えほんの社	小さな子どもから成長して人間関係も複雑に なってきた時期に自分の感情をだしたりだせ なかったり、心の中でどうしていこう?そんな ところに共感してくれたのか真剣に聞いてくれました。
11/19	ともだちや 5分	文 内田麟太郎 絵 降矢なな 訳 社 偕成社	低学年の頃に読んだことがある、友達が 出来たころの1場面のようなお話です。 懐かしく思ってくれたらいいと読みました。 全体的に聞く姿勢がとてもよかったです。
12/21	びんぼうがみとふくのかみ 5分	文 富安陽子 絵 飯野和好 訳 社 小学館	びんぼうな夫婦の家に住み着いている貧乏神 と夫婦が仲良く暮らす心あたたまるストーリー。 最後はハッピーエンドです。最後まで静かに聞いて くれました。絵も昔っぽくて心あたたまる本です。
12/21	まねきねこがっこう 5分	文 きたあいり 絵 きたあいり 訳 社 PHP	主人公のまねきねこがまねきねこ学校に 強制的に通わされ本物の猫になれよう特訓 するお話。本物のねこにはなれないが、立派な まねきねこになれた…ほっこりするお話です。
12/21	やきそばばんばん 5分	文 絵 訳 社 はらぺこめがね あかね書房	通りすがりの人たちが少しずつ手を加えて 美味しそうな焼きそばが仕上がっていく絵本。 勉強に忙しい6年生にとって少しでも息抜きの 時間になれば…楽しそうに聞いてくれました。
1/18	12の贈り物 8分	文 シャーリーン・コスタンゾ 絵 黒井 健 訳 黒井 健 社 ポプラ社	6年生で私にとって最後の読み聞かせ。これから 卒業し中学校という新しい環境へ旅立っていく 子供たちへのメッセージとして選びました。あなたの かけがえのない命のために、素晴らしい人生のために!
1/18	ちいさいあなたへ Someday 4分	文 アリソン・マギー 絵 ピーター・レイノルズ 訳 なかがわちひろ 社 主婦の友社	どちらかというと大人向けの本?かもしれません。 母親の私が共感することが多いですが、 子供たちにも母親が我が子のことをいかに 愛しく思っているかを伝えたくて選びました。

★☆☆平成29年度(2017年)おはなしげきじょう記録★☆☆

☆6年2組のこどもたちが出会ったおはなしのリスト

日付	書名/所要時間	作者/出版社	感想
6/5	小学生のボクは鬼のようなお母さんにはスビを売られました。 8分	文 原田 刚 絵 筒井則行 訳 社 ワイヤーオレンジ	何冊か持っていた中から子供たちが選びました。病気で余命わずかな母が心を鬼して生きる方法を作りに教えてくれたというノンフィクションです。絵に迫力もあり、子供たちも真剣に聞いてくれました。
6/5	空とぶくじら 7分	文 みなみらんぽう 絵 篠崎三朗 訳 社 学研	かつて鯨が森の動物だったというところから海の動物になるまでの物語。自然の大切さ、あらゆるものと共存していくことの大切さを教えてくれます。
6/5	考える豚 15分	文 桂 三枝 絵 黒田征太郎 訳 社 アートン	桂三枝の落語絵本です。養豚場の豚がハムになりたくないあまりダイエットをするお話。子供たちは笑ってくれましたが、関西弁を話せる読み手だともっとテンポよく読めていいと思います。
7/13	ほんとうのことをいってもいいの? 15分	文 パトリシア・C・マキサック 絵 ジゼル・ボター 訳 ふくもとゆきこ 社 BL出版	嘘を言ってはいけない、でも本当のことを言いすぎても人を傷つけることがある…難しいです。ただ思いやり、やさしさ、言い方ひとつで受け止め方がちがうということが子供たちに伝わっていたら嬉しいです。
9/21	『遭難』 (「ねむりウサギ」より) 12分	文 星新一 絵 和田誠 訳 社 理論社	星新一のショートショートは少しかわった結末の話が多いのですが、とても熱心に聞いてくれました。星新一を知っている子も何人いたようです。これを機に興味を持つ子がいると嬉しいです。
10/19	びんぼうがみとふくのかみ 7分	文 富安陽子 絵 飯野和好 訳 社 小学館	心優しいおとうとおかあ、そして貧乏神の心温まるお話。最後はハッピーエンドで貧乏神が福の神になってしまいます。みんな楽しそうに聞いてくれました。
10/19	まねきねこがっこう 7分	文 きたあいり 絵 きたあいり 訳 社 PHP研究所	まねきねこが本物のねこになれることを信じて特訓するお話。ラーメン屋さんも途中から繁盛しまねきねこでいるのも良いな…と思う。主人公のにゃんきちの最後のオチも楽しんでください。
11/9	写真をめぐる文章 3編 ・「黒いヴェール」より“ちくちくする水着” ・「背中からの眺め」より“コート・ダジュール”“リスボン” ・「きせかえ人形」より“1編” 7分	文 アニー・デュブレー ミシェル・トルニス ソフィ・カル 社	写真と文章についてお話したかったので手持ちの文章から数編を選んで写真を見てもらいながらお話してみました。もう少しわかりやすくお話できたらよかったですですが…中学生になるみなさんへの宿題でしょうか。
12/21	はっぴいさん 5分	文 荒川良二 絵 訳 社 偕成社	のろのろはなんでも丁寧、あわてんぼうはなんでも一生懸命ということなんだよと伝えるお話です。絵も文もほんわかしていてホッと一息つけるような本です。
12/21	つぶやき隊 10分	文 つぶやきシロー たにぐちたかし 訳 社 TOブックス	身近な物の心の声を書いた本です。絵もシユールで文にも少し毒があって、子供たちの食いつきは素晴らしいです。歯ブラシ、電柱、ゴミ袋など18個の話の中から7つを読みました。
1/18	はなちゃんのみそ汁 15分	文 安武慎吾・千恵・はな 絵 魚戸おさむ 訳 社 講談社	本文を読んだ後にはなちゃんが大きくなってから書いたあとがきを読み、その後、あとがきにてくる谷川俊太郎の「生きる」という詩を読みました。朝には少し重い話だったかもですが、命について何か感じてくれたらという最上級生への思いをこめました
3/8	おへそのあな 3.5分	文 長谷川義史 絵 訳 社 BL出版	赤ちゃんがお腹の名から外の世界をのぞくお話。誕生を待ち望む家族の様子を見て、自分たちもこうやって待ち望まれて生まれてきたということを聞いてもらえるいいなと思いました。
3/8	ともだち 8分	文 谷川俊太郎 絵 和田誠 訳 社 玉川大学出版部	最後なので学年合同で、BGMに久石譲のSummerをかけ、プロジェクトで映しながら5人の保護者が順番に読みました。これからそれぞれの新しい場所で新しい仲間を作っていく子供達に、ともだちって?ということをもう1度考えてほしくて選びました。すごくシンプルな内容で一見低学年向きかなと思いますが、6年生だからこそ一步深く考えられる本だと思います。最後までとても静かに真剣に聞いてくれて、子供達の成長を感じれた素敵なお時間でした。